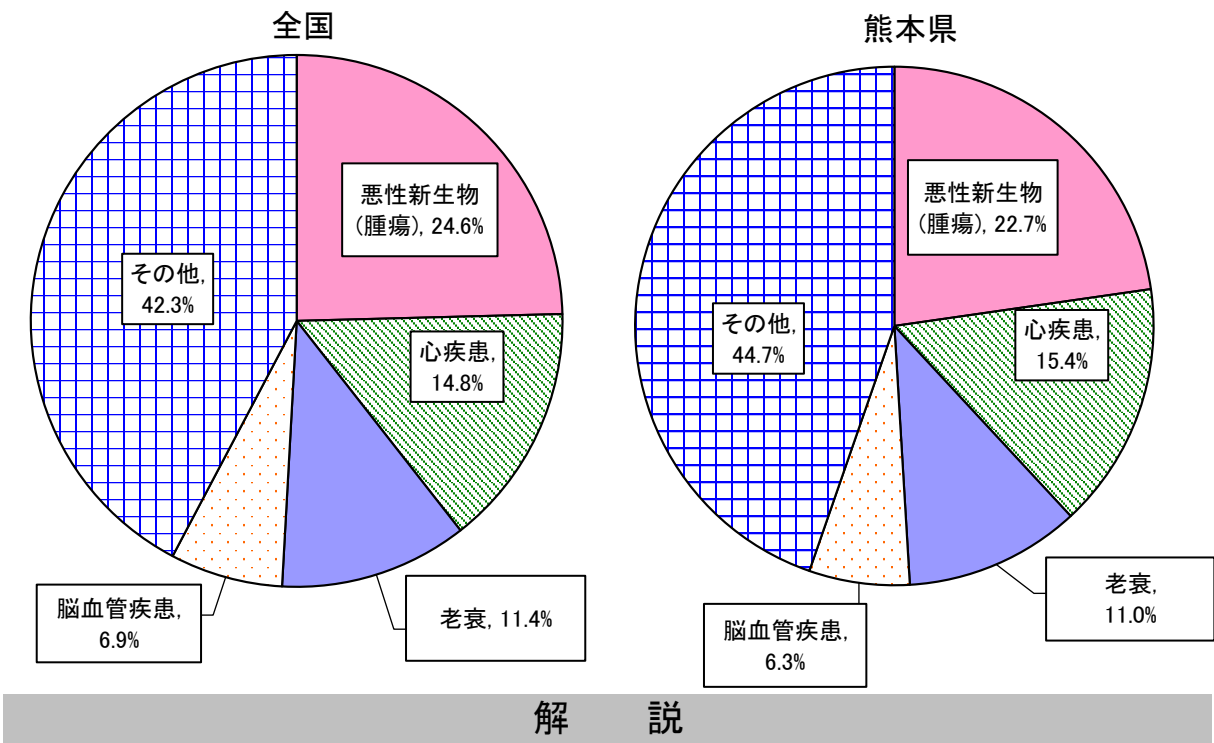


死因別死亡者数構成比（令和4年）



【概要】

令和4年の県内死亡者は24,427人であった。死因別に内訳をみると、もっとも多いのが悪性新生物（腫瘍）の5,552人、次いで心疾患の3,754人、老衰の2,675人、脳血管疾患の1,532と続いており、死因上位の4つで全体の55.3%を占めた。

- 死亡者数
1月から12月の1年間に届けられた死亡者数。
- 心疾患
心不全、急性心筋梗塞、高血圧性心疾患などをいうが、ここでは高血圧性心疾患は含めていない。
- 脳血管疾患
くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞などが含まれる。

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
「人口動態調査」 厚生労働省	令和4年	毎年